

鳥取市庁舎の耐震改修を進める市議会の「市庁舎耐震改修等に関する調査特別委員会」（橋尾泰博委員長）の8回目の会合が17日、開かれた。耐震改修案について基本計画の策定を設計会社に随意契約で依頼し、建築家の山本浩三氏が示した事業費の積算根拠を検証することで合意した。

前回の会合までに、山本氏を2度招集し、耐震改修案の概算事業費について積算根拠の説明を聞いた。

[以下、未収録]